

家庭学習の手引き(1,2 学年)

小学校の学習は、将来社会人として自立していくための基礎となります。

学校での学習を定着させるには、家庭学習の習慣化がとて大切になります。学習することが習慣となることを願って、この手引きを作成しました。少なくとも低学年では20分程度、中学年では40分程度、高学年では60分程度、学習して欲しいと思います。ご家庭の皆さまのご協力をお願いします。

1 べんきょうのまえに

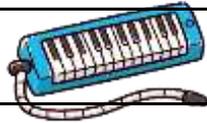
- ◎ つくえのうえや がくしゅうするばしよの せいりをしましょう。
- ◎ ほかのこと(おやつを食べる・ジュースをのむ・テレビをみるなど)をしながら、べんきょうしないようにしましょう。
- ◎ ただしいせいで、べんきょうしましょう。



2 まいにちのしゅくだいのしかた

こくご	おんどく	・おおきなこえで、はっきりとよむ。 ・「、」や「。」に きをつけながらよむ。
	ひらがな かたかな かんじ	・かきじゅんや かたちに きをつけて ていねいにかく。
さんすう	・もんだいを しっかりよむ。 ・すうじ、しき、こたえは、ていねいにかく。 ・おわったら みなおしをする。	

3 じしゅがくしゅうに チャレンジ!

くくご	よむ	・いろいろなほんを こえにだしてよもう。 ・まいにち、どくしよしよう。
	かく	・ならったじを かきじゅんやかたちに きをつけてかこう。 ・きょうかしよを うつそう。 ・につきを かこう。
さんすう	・ノートやカードをつかって、けいさんのれんしゅうをしよう。 ・ただしく はやく けいさんできるようになろう。 ・じぶんで、もんだいをつくってみよう。	
そのた	・けんぱんハーモニカの れんしゅうをしよう。 ・いきものや くさばなの かんさつをしよう。	

4 べんきょうのあとに



あすの じかんわりや もちものを たしかめよう。

保護者の方へ

～ほめや励ましの声かけが大切です～

- ・学習する環境を整えてあげてください。
- ・できた宿題や持ち物を確かめ、自主学習をしたらみてあげてください。